

「学校施設の非構造部材の耐震化ガイドブック」 主な改訂の内容

文教施設企画部施設企画課防災推進室

背景・目的

- 東日本大震災など過去の震災では天井や照明などの非構造部材に大きな被害が発生。
- 東日本大震災の被害や新たな技術基準等を踏まえ、現行版ガイドブックをより分かりやすく有益なものになるように改訂し、学校施設の非構造部材の耐震対策を推進する。



天井材が全面的に脱落した例

主な改訂の内容

1. 点検の考え方を再整理

- ①ガイドブックの目的を明確化
非構造部材を点検し、予防的な対策に結びつけること
- ②学校設置者と学校の役割を明確化
学校設置者：施設の管理者として点検、計画的に対策
学校：施設を使用している者として異常を早期発見
- ③点検内容に応じて点検時期を整理

2. 分かりやすく・使いやすくするための修正

- ④学校編、学校設置者編を独立した章とするなど、実際の点検で活用しやすいよう構成を見直し
- ⑤チェックリストのアレンジ例など、具体的な使い方を記載
- ⑥建築専門の職員がいない小規模な教育委員会の事例など、ガイドブックを活用した点検事例を掲載

3. 点検内容・項目の追加等

- ⑦東日本大震災の被害や吊り天井の技術基準等を踏まえ、点検項目を追加
- ⑧耐震対策に当たって構造体と一体の検討が必要なものについて、その旨を記載
- ⑨学校設置者が対策の優先度を検討するに当たって参考となるよう、被害が起きた場合特に注意が必要となるものについて危険性を明記

4章

点検チェックリスト及び解説 — 学校編 —

＜アレンジ例＞
点検する場合により不要な項目を削除し、特有の項目を追加する。
(下の例の赤書きを参照のこと。)

＜普通教室の例＞	＜特別教室（音楽室）の例＞	＜外部の例＞
<ul style="list-style-type: none"> 外壁を削除 天井のテレビを削除 大型プロジェクターを追加 など 	<ul style="list-style-type: none"> 外壁を削除 オーディオ機器を追加 楽器類、大型の楽器を追加 など 	<ul style="list-style-type: none"> 窓の項目を削除 天井に石膏を明記 外壁に窓を明記 外壁に窓を明記 種々の追加

チェックリストのアレンジ例

6章

具体的な点検事例

事例3 点検と併せ、点検結果の評価も
専門家に委託
(埼玉県比企郡川島町)

Point

- 教育委員会だけでなく行政に建築専門の職員がおりず、専門的な点検の実施や点検結果に対する危険性の判断が困難であるため、ガイドブックを活用した点検と併せて、点検結果を踏まえた対策工事及びその優先順位（評価）の提案も、専門家へ委託。

点検の目的・経緯

- 東日本大震災の被害を踏まえ、耐震化対策の推進を図るため実施した。（平成23年度）
- 地震発生時の被害軽減と危険な状態の早期発見のため、実施態勢の整備と実施を図ることとし、そのための点検を一斉に実施。（平成24年度）
- 点検結果が明らかになった。点検は専門家への委託も検討して実施。

点検への依頼方法

- ガイドブックに基づいて依頼し、点検結果を踏まえることとした。

点検時期・点検に関する回数

- 依頼した点検事業が1校あたり1～2回実施で実施。
- 学校の自主点検も併せて実施し、1校あたり1～2回実施。

点検方法

- ガイドブックに基づき、自治体の点検実施要領、点検結果を踏まえた対策工事及びその優先順位（ABCの危険度評価）の提案まで含めて依頼事業に委託。
- 対策工事及び点検結果の提案を踏まえ、必要な対策工事の実施を依頼。
- 対策の優先順位について段階内で検討。（依頼先自治体の学校の耐震診断結果を参考に実施（ABC）
②でも、毎年実施の手順は依頼先で、小学校区や中学校区の単位（ABC））

点検を実施した対応

- 依頼した点検と併せて点検結果の評価については、学校施設予算に充てる。教育委員会に検討し、その方針に基づき、点検結果を踏まえた対策工事を実施している。
- 教育委員会の、学校の点検結果に対する提案を踏まえ、点検の結果が明らかになった対策工事を実施することとした。

＜点検を踏まえて実施した耐震対策の例＞

滑り止めの取付（滑り止めの取付）

照明器具の取付（照明器具の取付）

天井の照明器具の取付（天井の照明器具の取付）

自治体の点検事例

今後の対応

- 学校設置者等にガイドブックを送付、非構造部材の耐震対策の推進を改めて要請
- ガイドブックの活用について普及・啓発を進める（27年度）

など